

CASBEE[®] - 建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)茨木市・永代町計画	階数	地上7階
建設地	大阪府茨木市永代町292-3	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	127 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2016年12月5日
敷地面積	1,039 m ²	作成者	株式会社聖建社建築事務所 松岡
建築面積	682 m ²	確認日	2016年11月8日
延床面積	4,377 m ²	確認者	株式会社聖建社建築事務所 松岡 孝

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	77%
③上記+②以外の	77%
④上記+	77%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3
Q2 サービス性能: 5
Q3 室外環境(敷地内): 3
LR1 エネルギー: 3
LR2 資源・マテリアル: 3
LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

<h4>Q1 室内環境</h4> <p>Q1のスコア = 3.2</p> <table border="1"> <tr><td>音環境</td><td>3.2</td></tr> <tr><td>温熱環境</td><td>2.8</td></tr> <tr><td>光・視環境</td><td>3.5</td></tr> <tr><td>空気質環境</td><td>3.4</td></tr> </table>	音環境	3.2	温熱環境	2.8	光・視環境	3.5	空気質環境	3.4	<h4>Q2 サービス性能</h4> <p>Q2のスコア = 2.9</p> <table border="1"> <tr><td>機能性</td><td>2.8</td></tr> <tr><td>耐用性</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>対応性</td><td>2.9</td></tr> </table>	機能性	2.8	耐用性	3.0	対応性	2.9	<h4>Q3 室外環境(敷地内)</h4> <p>Q3のスコア = 2.2</p> <table border="1"> <tr><td>生物環境</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>まちなみ</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>地域性</td><td>2.5</td></tr> </table>	生物環境	1.0	まちなみ	3.0	地域性	2.5
音環境	3.2																					
温熱環境	2.8																					
光・視環境	3.5																					
空気質環境	3.4																					
機能性	2.8																					
耐用性	3.0																					
対応性	2.9																					
生物環境	1.0																					
まちなみ	3.0																					
地域性	2.5																					

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2

<h4>LR1 エネルギー</h4> <p>LR1のスコア = 3.5</p> <table border="1"> <tr><td>建物外皮の</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>自然エネ</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>設備システ</td><td>4.1</td></tr> <tr><td>効率的</td><td>3.0</td></tr> </table>	建物外皮の	3.0	自然エネ	3.0	設備システ	4.1	効率的	3.0	<h4>LR2 資源・マテリアル</h4> <p>LR2のスコア = 2.7</p> <table border="1"> <tr><td>水資源</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>非再生材料の</td><td>2.4</td></tr> <tr><td>汚染物質</td><td>3.3</td></tr> </table>	水資源	3.0	非再生材料の	2.4	汚染物質	3.3	<h4>LR3 敷地外環境</h4> <p>LR3のスコア = 3.3</p> <table border="1"> <tr><td>地球温暖化</td><td>3.9</td></tr> <tr><td>地域環境</td><td>2.9</td></tr> <tr><td>周辺環境</td><td>3.2</td></tr> </table>	地球温暖化	3.9	地域環境	2.9	周辺環境	3.2
建物外皮の	3.0																					
自然エネ	3.0																					
設備システ	4.1																					
効率的	3.0																					
水資源	3.0																					
非再生材料の	2.4																					
汚染物質	3.3																					
地球温暖化	3.9																					
地域環境	2.9																					
周辺環境	3.2																					

3 設計上の配慮事項

総合	その他
住居として長く快適に生活できるよう安心・安全・耐久性に配慮した。	特に無し
<h4>Q1 室内環境</h4> <p>長年住まう分譲マンションとして快適な室内環境となるよう、音環境、光・視環境、空気質環境に配慮した。</p>	<h4>Q2 サービス性能</h4> <p>情報化時代に相応しい高度情報通信設備に対応し、暮らしの器として相応しい耐用性に配慮した。</p>
<h4>Q3 室外環境(敷地内)</h4> <p>情報化時代に相応しい高度情報通信設備に対応し、暮らしの器として相応しい耐用性に配慮した。</p>	<h4>Q3 室外環境(敷地外)</h4> <p>地域への交通負荷が低減できるよう駐輪場・駐車場の確保に配慮した。</p>
<h4>LR1 エネルギー</h4> <p>極力建築物の環境負荷が低減できるよう配慮した。</p>	<h4>LR2 資源・マテリアル</h4> <p>節水に配慮し、有害物質を含む材料の使用を回避するよう配慮した。</p>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0127

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)茨木市・永代町計画					
	建設地	大阪府茨木市永代町292-3					
	用途/区分	集合住宅					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					2	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					対象外	

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
項目		評価内容		
		スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.9	4
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体 3.0 住戸・宿泊 3.0	3
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	3.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.1	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.0	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目		評価内容		
		スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	2
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
その他				
先進的技術の導入		技術の名称	考慮事項	
特に配慮した事項				